



# 青い鳥



久保 修一  
兵庫県社会福祉事業団 会長

## 介護について

酷暑の夏もようやく終わりを告げ、秋らしい気配がする今頃となりました。職員の皆様には、暑い夏を乗り切り元氣にご活躍のことと存じます。

さて、私事ですが、今年の六月で満六十五歳となり、今まで給料から天引きされていた介護保険料が、この度市役所から納付請求があり、いよいよ介護保険のお世話を受ける年になったのだと実感した次第です。最近、股関節や膝関節に少し違和感を持つようになり、これではいけないと、できる限り身体を動かし、介護サービスを利用しなくて済むような生活を送りたいと願っているところです。

私のような年代になると、親の介護が

大きな生活課題となってきました。私も母親が健在で満九十二歳になります。一年前は要支援一でしたが、今年から要介護一となり、在宅で面倒を見ていますが、介護を必要とする度合いが急テンポで進み、先日もちよっと目を離した際に転倒し脊椎の一つを圧迫骨折し、コルセットを着用し養生している状態です。本人は在宅での生活を希望していますが、さらに転倒骨折するなど介護度が上がると施設のお世話になることが想定されます。その際には、評判のいい施設に入れたいのが人情です。

介護保険法の改正で施設入所が要介護三からとなり、施設待機者も減少傾向にあり、施設選びが可能となりました。そこで問われてくるのが施設の評判です。利用者様の立場に立ったきめ細かな配慮が求められます。事業団の経営目標である「利用者様や地域から信頼され選ばれる施設」をめざして、皆さん頑張ってください。

**目次**

1 …… 介護について  
兵庫県社会福祉事業団 会長 久保 修一

2 …… 事務局だより

3 …… シリーズ「次長・課長に聞く」(第15回)  
清水が丘学園 治療課長 谷川 久美子  
準備室だより  
くにうみの里開設までの道のり その④  
シリーズ「ペンリれい」

4~5 .. 特集  
「読書の秋 ~秋の夜長におすすめの一冊~」

6~8 .. 施設だより/あとがき

# 事務局だより

## 評議員会・理事会概要

七月二十九日(金)に第一七八、一七九回理事会及び第三十一回評議員会が開催されました。承認された議案等内容は次のとおりです。

### 第一七八回理事会

一 次期評議員の選任について

### 第三十一回評議員会

一 次期理事の選任について  
二 次期監事の選任について

報告事項  
(一) 理事長専決事項について  
(二) 次期評議員の選任について  
(三) 社会福祉法人制度改革への対応について

### 第一七九回理事会

一 理事長の選任について  
二 常務理事の選任について

報告事項  
(一) 理事長専決事項について  
(二) 次期理事の選任について  
(三) 次期監事の選任について  
(四) 社会福祉法人制度改革への対応について

### 兵庫県知事表彰

兵庫県社会福祉協議会会長表彰

〈第六十五回兵庫県社会福祉大会〉  
平成二十八年十月十五日(土) 小野市民会館

### 県知事表彰 (三名)

総合リハビリテーションセンター 本庄 保義  
小野福祉工場 井手 祐司  
赤穂精華園 山中 卓治

### 県社会福祉協議会会長表彰 (六名)

総合リハビリテーションセンター 南 智先  
五色精光園 平野 尚美  
赤穂精華園 鍛冶 清香  
赤穂精華園 笹野 千恵子  
朝陽ヶ丘荘 青石 真  
あわじ荘 岩佐 良幸

## 講師派遣制度について

### ～主な講義テーマ～

講師登録職種	講義テーマ
支援員等 (福祉職員)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢者介護、認知症ケアについて</li> <li>● 障害者の就労支援について</li> <li>● 知的障害、発達障害の支援について</li> <li>● 障害者スポーツについて 等</li> </ul>
医師	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 発達障害の理解と対応、障害児の支援について</li> </ul>
看護師	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高齢者ケア、認知症ケア、健康管理について</li> <li>● 感染症対策について</li> <li>● 高齢者施設における看取りケアについて</li> <li>● 摂食、嚥下障害と口腔ケアについて 等</li> </ul>
理学療法士	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 介護技術指導(介護技術の基本的な事項)について</li> <li>● 骨関節疾患、中枢神経系の理学療法</li> <li>● 福祉用具関連について 等</li> </ul>
作業療法士	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 小児領域の作業療法</li> <li>● 福祉用具、排泄ケア、脊椎損傷の作業療法について</li> <li>● 発達時期の児の運動(粗大運動・微動運動)について 等</li> </ul>
言語聴覚士	<ul style="list-style-type: none"> <li>● こどものことばの発達、コミュニケーションについて 等</li> </ul>
心理治療士	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 心理治療について</li> <li>● 発達障害の理解と対応について</li> <li>● 情緒障害児短期治療施設の役割と支援の実態について</li> <li>● 虐待、不登校、家庭内暴力、トラウマ治療について</li> <li>● 震災支援について 等</li> </ul>

※ 上記は、主な講師登録職種、講義テーマを記載していますので、詳細については、当事業団のホームページをご覧ください。

## 平成28年度 実践報告・実務研究論文 審査結果

今年度、全国社会福祉事業団協議会の実践報告・実務研究論文に当事業団から八編応募し、二編が入賞しました。被表彰者及び内容は別表のとおりです。

施設名	論文明名	応募者氏名	審査結果
自立生活 訓練センター	社会的養護のもとで生活する子どもたちへの支援について 福祉現場の声が兵庫県で事業化されるまでの取り組み	寅屋 淳平	優良賞
丹南精明園	障害児施設・特別支援学校から障害者支援施設へのスムーズな移行について 自閉症をもつ人々のシームレスな支援を目指して	青山 翔太 岩本 崇史	佳作

## 人の動き

おつかれさまでした

よろしくお願ひします

- 平成二十八年七月三十一日付退職  
▼総合リハビリテーションセンター  
福祉管理部福祉第一課支援員・谷 澗
- ▼赤穂精華園  
授産支援課支援員・平郡賢治
- ▼三木精愛園  
支援課長補佐・後田耕司
- ▼たじま荘  
支援課支援員・西岡真由美
- 平成二十八年八月二十四日付退職  
▼総合リハビリテーションセンター  
中央病院看護部主任・遠藤友美
- 平成二十八年八月三十一日付退職  
▼総合リハビリテーションセンター  
中央病院看護部看護師・加藤涼子
- ▼赤穂精華園  
総務課主査・無量林貴子
- 平成二十八年八月一日付採用  
▼三木精愛園  
支援課支援員・泉学
- 平成二十八年九月一日付採用  
▼事務局  
経営企画部県立淡路病院跡地施設開設準備室看護師・流あゆみ(洲本市五色健康福祉総合センター駐在)
- ▼総合リハビリテーションセンター  
中央病院看護部看護師・鈴木幸恵
- ▼西播磨総合リハビリテーションセンター  
西播磨病院看護部看護師・長谷川 沙羅 同・竹内さおり
- 平成二十八年九月一日付採用  
▼事務局  
経営企画部県立淡路病院跡地施設開設準備室看護師・近藤さやか(あわじ荘駐在)・同・谷間ゆか(洲本市五色健康福祉総合センター駐在)
- ▼総合リハビリテーションセンター  
中央病院看護部看護師・林比加里

# シリーズ 次長・課長に聞く 「利用者本位のサービス提供」の取り組み



第15回  
清水が丘学園  
治療課長 谷川久美子

情緒障害児短期治療施設は、情緒発達のための環境整備とメンタルケアを目的として、一九六一年に法制化された児童福祉施設です。現在、全国に四十五カ所設置されています。また、次年度からは、児童心理治療施設に名称が変わります。

清水が丘学園は、昭和五十年に全国で九番目の施設として兵庫県に誕生しました。現在、入所児童の約七十五%を被虐待児童が占めています。虐待を受けた子どもは、大人との安定した信頼関係を築きにくい上に、感情・衝動性コントロールの困難を抱えます。二〇〇〇年当時は、被虐待児の入所が増加する中、施設崩壊に至りました。こうした子どもたちの支援・援助として、虐待環境から避難してきた子どもが安心して生活できる場であること、安心感の持てる人間関係が構築できる場であることを土台に、生活ケア、心理ケア、医療的ケアを実践してきました。子どもは退所するまでに、様々なソーシャルスキルを身につけること、適切な進路を選択できること、困ったときに相談できる力を身につけることが必要です。そのために施設生活を通して、失敗から解決までの道のりがあることを体験・体感し、退所後の生活に向けて地域へと繋ぐ役割が私たち職員の仕事と考えています。

今年度、国の児童福祉施設の職員配置基準の変更にもない職員七名の増員となりました。子どもたちの無断外出や器物破損、他害行為が連続する日々で、職員が疲弊しそうになる状況が起りますが、引き続きサービス提供者の育成に取り組んでいきます。

## 準備室だより 「くにうみの里」開設までの道のり<<その④>>

四月の準備室の開設から約六か月が経過しました。施設の建設も着々と進み、今では周りの足場もほぼ撤去され、屋根瓦から建物をイメージしていた七月～八月頃に比べる、クリーム色の外形が姿を現し、ますます存在感を放つようになってきました。

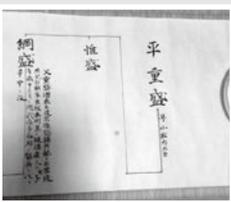
各施設で駐在としてお世話になっている職員の交流研修(最終回)も九月に終了し、十月中旬の建物の引き渡しを終える、いよいよ施設運営に向けて動き出します。これからは、備品等の配置や具体的な業務の確認を行いながら、利用者様をお迎えする準備を行っていきます。



「くにうみの里」としてのスタートはここまで来ています。



## ペンりれい



事務局経営企画部県立淡路病院跡地施設開設準備室 課長(地域支援担当) 友納 和也

「繋ぐ」  
事業団に入職して十八年。ようやくこの「ペンりれい」の順番が回ってきました。いざ当たると「何を書こうか?」と手が止まります。聞けば、このペンりれいも、私で数百番? 目とのこと。そういう意味では何年もの間、繋がってきた歴史を感じます。

私の「友納」という名前は珍しいと思いますが、もともとの出生は福岡県朝倉市。今は親戚はその地にはいませんが、とても古い名前です。この三月に父を亡くし、私は改めて友納の名前について考えました。我が家には家系図があります。巻物で三メートルくらいあり、先祖は平重盛(清盛の長男)。そこから数えて私は三十七代目。出身地が九州という

「くにうみの里」としてのスタートはここまで来ています。



こともあり、平家の落ち武者伝説とのこじつけもあるようですが、巻物では、「平」から「平中」にそして江戸時代前に「友納」に名前が変わっています。友納の名前の由来は、船で落ち延びて行くときに、艦「とも」(船の後ろ側)の辺りにいた落ち武者等を納めたことから、艦納↓友納となったそうです。祖父から代々語り継がれている話と聞きましたが、真相は? です。

いづれにしても、長い伝統のある名前。ご先祖様がいたからこそ、今の私があります。父が亡くなり、私の代になったところで、昔のような家督相続なんてものはありませんが、継承者としては考えるところがあります。私には一人娘しかいませんので、嫁に出してしまえば、友納の名前も私で打ち止め。昔なら婿養子と言われたのかもしれないし、今の時代にはそぐわないのかもしれない。時には、父や祖父のことを思い出し、大切に、繋いでいくことを大変さ、大切さ、そしてはかなさを考えたいと思います。

次回は、丹寿荘 田邊 杏奈さんです。



家系図  
友納家最後の?

**キッチン・アケボロ**  
毎日、A・B 2種類のランチを提供しています。  
利用者3名が一生懸命に働いています。  
皆さまのご来店をスタッフ一同、心からお待ちしております。

総合リハビリテーションセンター管理棟(2F)  
お問い合わせは「あけぼのの家」まで  
TEL:078-927-2727(代表) FAX:078-925-9228

# 「特集」 読書の秋

～秋の夜長におすすめの一冊～

読書の効果はものすごい！！

インターネットの情報によると、(1) 文章力アップ、(2) コミュニケーション力アップ、(3) 情報処理能力アップ、(4) ストレス解消、(5) 脳の活性化、(6) 視野の拡大、(7) 知識の増加、(8) 思想形成の基盤、(9) アルツハイマー病の予防、などの効果があるようです。ふだんあまり読書していないな～と思う方、この中から一冊を手にとってみてはいかがでしょうか。

推薦者の年代

20代

職種 性別	読んだ時期	作品名 著者	おすすめ度 ★5個までで評価	作品の内容や感想など
特養支援員 女性	20代半ば	祝 ものき事務所 茅田 砂胡	★★★★★	「なんちゃってミステリー」らしい、探偵ものです。昼ドラのような人間模様や、犯人は誰か、どう解決するのか予測できなくて楽しめました。この作者さんの作品には、大変な境遇の中でも強かに生きる人が多くて私は好きです。
事務員 女性	高校時代	夢をかなえるゾウ 水野 敬也	★★★	自分を変えたい主人公が、関西弁を話すゾウの神様ガネーシャによって成長していくお話です。
主事 男性	大学時代	容疑者Xの献身 東野 圭吾	★★★★★	正反対のふたりの天才のやりとり、完全犯罪という数式と人間の情という変数が複雑に絡み合い、相互の深みが引き立てられたミステリー傑作。また、「純愛」についても考えさせられる作品です。
管理栄養士 女性	大学時代	パラドックス13 東野 圭吾	★★★★★	原因不明の現象によって突如極限の状況に追い込まれた13名が、様々な選択を迫られながらも成長していく内容です。ストーリーに引き込まれ、読んでいて飽きない本です。
支援員 女性	最近	火花 又吉 直樹	★★★★★	泣いたり笑ったりできる一冊です。読むたびに作品に引き込まれます。ぜひ今秋、手にとって読んでみてください。
作業療法士 女性	3年前	さよならドビュシー 中山 七里	★★★★★	ピアニストを目指す女子高生が全身大火傷の大怪我を負いながらも、コンクール優勝を目指して猛レッスンに励みます。挫けそうになった時に支えてくれる人から力をもらい、障害を乗り越え、今の自分を受け入れていくストーリーです。が、最後に大どんでん返しがある音楽ミステリーです。
情短心理職員 女性	大学時代	Bボーイ サラリーマン HIRO	★★★★★	好きなことにもっと夢中になれる本です。好きなことを形にしていくこと、夢への強い気持ちが書かれています。この本を読むとダンスに夢中になっていた大学時代を思い出す大切な一冊です。

推薦者の年代

30代

事務員 女性	現在	これは経費で落ちません！ ～経理部の森若さん～ 青木 祐子	★★★	ここ最近共感した本。職場の人間模様「あーいるいるこういう人」と思わず頷いてしまう働く女性が主人公の小説です。
支援員 男性	大学時代	冬のソナタ キムウニ ユンウンギョン	★★★★★	「変わらない愛」がテーマの韓流旋風の発端となった作品です。慌ただしく過ごす日々の中で少し疲れたら、あなたの心に埋もれているかすかな初恋の記憶を呼び覚まし、小さな慰めの時間になるのではないでしょうか。
特養支援員 女性	5～6年前	東京バンドワゴン 小路 幸也	★★★★★	大家族が舞台のアットホームな軽いミステリシリーズ。ささくれ立った心のビタミンにぜひ！！おすすめします。
救護施設支援員 男性	2～3年前	心を整える。 勝利をたぐり寄せる ための56の習慣 長谷部 誠	★★★★★	自分の好きなものを職業として身を立てていくことの素晴らしさと厳しさがよくわかる本です。興味も行動も消費も「拡散」しがちな世の中でのようにして「集中」を手に入れるのか。自身の日常生活リズムを見つめ直せるキッカケとなる一冊です。
作業療法士 女性	3～4年前	三匹のおっさん 有川 浩	★★★	テレビ東京系列でドラマ化された作品です。世間ではおっさんと言われる世代の男性3人組が、町内の問題を解決していくお話です。名を名乗ることなく、家族にも内緒でスマートに悪者を退治していく「おっさん」はカッコいいですよ。
支援員 女性	20代	マリアビートル 伊坂 幸太郎	★★★★★	キャラクターの濃い人物たちがそれぞれの目的を果たす為に、1つの新幹線に乗り合わせます。次々に起こる事件！自分の敵が誰か分からない中、新幹線は走り続けます。個々の登場人物の視点から書かれているため物語が繋がった時のドキドキと爽快感を感じるたび、自分も同じ新幹線に乗り合わせているような臨場感が楽しめます。秋の夜長に非日常を味わいたい方におススメの1冊です。
事務局主事 男性	最近	コンビニ人間 村田 沙耶香	★★★★★	コンビニ店員としてかろうじて社会とのつながりを保っている主人公。異質なものを排除しようとする冷たい現代社会のなかで、悩みながらもたくましく生きる主人公の姿が描かれていて、最後には、「それでもいいか」と感じさせてくれます。

推薦者の年代

40代

職種 性別	読んだ時期	作品名 著者	おすすめ度 ★5個までで評価	作品の内容や感想など
養護支援員 男性	30代後半	「リーダーになる人に 知っておいてほしいこと」 「リーダーになる人に 知っておいてほしいことII」 松下 幸之助 (述) 松下 政経塾 (編)	★★★★	いわずと知れた日本を代表する世界的企業の松下グループの創始者である、松下幸之助氏(故人)が松下政経塾にて語った語録集として編集された書。堅苦しい文章ではなく、氏が実際に語った口語体の文章が読み手に対し、まるで今も尚、本当に氏がそこで語りかけてくるようである。業種、場面を問わず、リーダーであるべき人が、リーダーとして、あるべき姿とは、どうあるべきかを優しく問いかける。
体育指導員 男性	半年前	腰痛を自力で治す本 銅治 英雄	★★★★	この本のおかげで実際に腰痛が少し楽になりました。皆さんも一度試してみてください。
主事 女性	4～5年前	ハリーポッターシリーズ 全11巻 J・K・ローリング	★★★★	ハリー少年の幼少時から青年期への成長の物語、ファンタジーの楽しい世界をお楽しみ下さい。1冊だけでもボリュームがあるので、秋の夜長に全巻読破できます!
事務員 女性	2年前	影法師 百田 尚樹	★★★★	低い身分が故に幾つもの困難に直面する主人公は、親、師、友との出会いで大きく人生が動いていきます。同じ志のもと、光と影に分かれていく二人の青年の運命が最後に重なり合うのか。とてもせつない時代小説です。誰もが自由を手に入れた今日、こんなに一生懸命に人生を歩んでいるだろうかと考えさせられます。何かを犠牲にすることなく将来の夢を語ることがどれだけ幸せなことなのか、子供たちにも読んで感じてほしい小説です。
障害施設支援員 男性	20代	坂の上の雲 司馬 遼太郎	★★★★	当時の先輩に勧められた本。正岡子規、秋山好古、真之兄弟を通して、日清日露戦争時の日本人の気概に触れることができる本です。読後、気持ちが高ぶり、次の日からの働く活力を得られるので今も読んでいます。
事務職員 男性	これから	陽だまりの彼女 越谷 オサム	★★★★★	「女子が男子に読んでほしい恋愛小説No.1」 ただのラブストーリーだと思うとミステリーだったり、ファンタジーだったり、最後の最後までわくわくする作品です。(中学生の娘談)
情短支援員 女性	3～4年前	置かれた場所で咲きなさい 渡辺 和子	★★★★★	会社、結婚、人間関係…人生は思うようにいかないことばかりです。そんな時読んで欲しいのが、この1冊です。「くれない族」の自分に決別し、「置かれた場所で咲く」生き方をしてみませんか?
開発指導員 女性	10年前	真田太平記 池波 正太郎	★★★★★	真田一族の興亡と真田忍びの佐助を交えた史実と創作を織り交ぜた歴史・時代小説。織田、豊臣、徳川による天下人の移り変わりを信州の豪族の目から見た大作。大阪夏の陣で死を覚悟しながら幸村の奮戦に涙。
知的支援員 男性	数年前	新版看板建築 藤森 照信	★★★★	関東大震災後に誕生した看板建築。その名付け親でもある著者が、その間取り、外部の意匠を多数の写真や図版を用いて解説した本。レトロな建物が好きな人にお勧め。
特養看護師 女性	今年の7月	本日は、お日柄もよく 原田 マハ	★★★★	親友の結婚式で伝説のスピーチライターの涙があふれるほど感動する衝撃的なスピーチに出会う。空気を一変させる言葉に魅せられてしまった主人公は直ぐに弟子入りし、スピーチライターとして成長していくという内容。この本を読むと言葉の素晴らしさに感動し、読みながら涙がジワリと出てきました。1ページ目に「スピーチの極意 十か条」が書いてあり、とても参考になります。
主事 男性	最近	ニーチェの言葉 フリードリヒ・ニーチェ	★★★★★	上司から休憩の時にでも読んだらと預かったもので、今までは読書後、本の一部(自分の都合のいい文章)だけを自身のものにしていく傾向があったが、この本は全文とも前向きになれる内容であり、こんなにも私を冷静にしてくれる本は、初めてでした。

推薦者の年代

50代

支援員 男性	2016年2月	人生の意味の心理学 アドラー (岸見 一郎)	★★★★★	アドラーに関する書籍は他にも多数出版されていて自己啓発の源流として取り上げられていますが、自己啓発にとどまらず、支援の現場でも流用できそうな内容が随所に見受けられます。中でもこのテキストは具体例を交えながら非常にわかりやすい表現で書かれており、心理学書というハードルの高そうなイメージではなく初心者でも読みやすいと思います。アドラーの概要を知る入門書としてピッタリです。
障害施設支援員 男性	最近 (1年くらい前かな)	ライダーズストーリー バイク小説短編集 武田 宗徳	★★★★ (バイクに興味をお持ちの方)	なぜ街中におっさんライダーが溢れているかがわかる1冊です。バイクに乗ると、この小説に出てくる物語のようにカッコよくバイク人生を送っているかと勘違いさせてくれる自分も同じ体験が味わえるんだと、期待で胸がいっぱいになりハンドルを握ります。おっさんの方がより影響されやすく、読み終わるとバイク屋直行コースとなります。
支援員 女性	昨年、娘の 受験の際、 待ち時間に たまたまコ ンビニで買 って読んだ。	幸福な生活 百田 尚樹	★★★★★	本の帯に、「もう体験しましたか?ラスト1行の衝撃」とあります。何のことやら、と思いながら読み進んで行きました。鈍感な私は1話目では「えっ?」と思う程度でしたが、2話目からその「1行の衝撃」にはまってしまいました。1話完結、全部で19の話が書かれた短編集でとても読みやすく、しかもそれぞれの話の最後には落語でいうところの「オチ」がみごとにまで仕掛けられていて、時間を忘れて読みふけてしまいました。
ヘルパー職員 女性	高校時代	雪国 川端 康成	★★★★	何度も繰り返し読むほどでした。小説を読んだらドラマも見て下さい。ドラマの主人公がイケメンだった。

推薦者の年代

60代

事務職 男性	最近数年	居眠り音江戸双紙 佐伯 泰英	★★★★	NHKでもドラマ化されたので、ご存知の方も多いかもしれませんが、江戸下町人情あふれるストーリー展開と、春風のように爽やかな主人公が鮮やかに悪を切り捨てる剣さばきは爽快で、文句なしに面白くオススメです。佐伯作品は、他にも「吉原裏同心」・「酔いどれ小藤次留書」シリーズなど、江戸情緒あふれる作品はいずれも面白くお勧めです。同じく江戸の下町情緒を背景に主人公が活躍する上田秀人の作品もお勧めですよ。
-----------	------	-------------------	------	--

# 施設だより



## 納涼祭・盆踊り大会

### 三木精愛園

毎年恒例になった三木精愛園の夏祭りです。今年度の夏祭りでは意識して取り組んだことは「地域との交流!」でした。夜店は外部の事業所にお世話になり、ボランティアの方々にも多数来ていただきました。特に学生ボランティアには、卒業後に福祉の仕事に携わっていただけることを密かに願って(笑)、利用者様の方々と共に夜店や盆踊りを楽しんでいただきました。また、今年度のメインステージの三木こども太鼓さんには、子どもたちの演奏やかけ声にパワーをもらい、子どもたちの参加により夜店や踊りを盛り上げていただきました。事業団からも丹南精明園や浜坂温泉保養荘にご協力いただきました。ありがとうございました。



### 朝陽ヶ丘荘

八月三日(水)、第三十一回地域ふれあい納涼祭を協力団体、各種ボランティアのご協力をいただき開催しました。利用者様、ご家族の皆様に加え、地域の方にも大勢ご参加をいただきました。納涼祭では、たい焼きや焼きそばといった食べ物、ヨーヨー釣りや金魚すくいといった屋台、利用者様の演芸、外部演芸(エイサー)、福引きなど様々な催し物があり、参加された皆様楽しんでいただくとともに、楽しんでいただくことができました。



### ことぶき苑

夏真っ盛りの八月三日(水)、恒例の地域交流盆踊り大会を開催しました。この盆踊り大会は、ことぶき苑発足当初から開催されているもので、「夏の風物詩」として地域の皆様にも親しんでもらっています。当日は多くのボランティアの協力をいただき、数々のアトラクションで盛り上がり、盆踊りの輪が大きく拡がり、楽しい夏の一夜となりました。



### たじま荘

八月五日(金)、今年もたじま荘盆踊り大会が開催されました。地域と深く繋がれる大切な大切な行事です。普段は静かな夜ですが、お囃子や子どもたちの楽しげな声でとても盛り上がり、思っています。利用者様の笑顔が溢れた素敵な時間でした。地域の皆様、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。



### 洲本市五色健康福祉総合センター

八月三日(水)に地域交流納涼祭を行いました。今年度はオープニングに特養利用者様、グループホームの利用者様を交え、「炭坑節」を唄ったり踊ったりして盛り上がりしました。アトラクションとして創世国生み神楽保存会様による「創世国生み神楽」が行われました。また、恒例の阿波踊りも行われ、たくさんのお客様が大いに盛り上がりました。洲本市五色健康福祉総合センターと地域が一丸となり、暑い夏の日を満喫しました。



### 「ふれあいハフエスタ」西播磨2016」を開催しました

九月二十二日(木)、曇り空ではじまったりハフエスタは、お昼前には本格的な雨になりました。急遽、屋外ステージプログラムをホール内に変更し、最後の抽選会は「大屋根」の下で行いました。そのような天候にもかかわらず、約二二〇〇人が来場され、ステージや模擬店、スタンプリーを楽しみました。例年にも増して、活気のある楽しいイベントになりました。



### 丹南精明園祭を開催しました

九月二十四日(土)、天候にも恵まれ、第二十回丹南精明園祭を開催しました。地元選出議員や、篠山市長他多数の来賓の方を迎え、利用者代表と園長の開催宣言をかわきりに、珍しい楽器の演奏や、地元中学校吹奏楽などのアトラクションで大いに盛り上がりました。西古佐自治会や地域の事業所など出店していただき、利用者様や家族の皆様にとっても楽しい一日となりました。



# 施設だより

## 小中学生のロボットコンテスト 来てください

丹寿荘

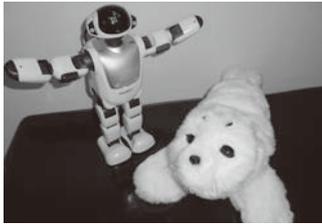
七月二十六日(火)から八月五日(金)までの間、丹波市市島町の小中学生が六日間にわたってサマーボランティアに来てくれました。来てくれたのは、小学三年生から中学三年生までの延べ二十八名で、各種行事への参加や車いす誘導など、利用者様と直接関わっていただきました。なかでも、八月一日(月)に開催した風船バレーボールでは、十二名の小中学生が利用者様と対抗戦を行うなど、笑いと歓声に包まれた楽しいひとときとなり、利用者様は小中学生から元気をいっぱいもらうことができました。



## ロボット介護機器開発・導入促進事業 (基準策定・評価事業)に参加します

万寿の家

この事業は国立研究開発法人日本医療研究開発機構から委託を受け、福祉のまちづくり研究所と共に実証試験を進めていくものです。アザラシ型ロボット「パロ」やコミュニケーションロボット「バルロ」などを導入し、コミュニケーションロボットを介助分野で用いるために必要な要素を明らかにすることを目的としています。また、「よくする介護」に向けて、ロボットと利用者様をつなぐ職員がどのように介入していくべきかを考えていきます。



## 京セラドームにプロ野球観戦に 行ってきました

清水が丘学園

八月二十日(土)、公益財団法人オリックス宮内財団から野球部員全員を招待していただき、京セラドーム大阪にてオリックス vs 楽天戦を観戦してきました。初めて球場で観戦する児童も多く、球場の広さと設備に驚いていました。プロ野球選手のプレイを間近で見るとは非常に良い経験となり、野球への意欲が高まったようです。



## 「認知症サポート養成講座」を 開催しました

あわじ荘

八月三日(水)、シルバーサポートのじまにおいて地域の方々を対象に、認知症サポーター養成講座を開催しました。二十五名の方に参加いただき、中には九十歳代の方もおられました。皆さん熱心に受講され、地域での応援者の輪が広がっています。



## 今年八年目を迎えた障害者体験ワーク (しごと体験)事業

職業能力開発施設

県から委託されたしごと体験事業も、早いもので八年目を迎えました。この間、登録事業所数(体験受入企業)や体験者数は着実に伸び、就労に向けて「しごと体験してみたい」と願う多くの障害者と支援者を、企業に結びつけてきたところです。参加者からは、「初めは慣れない環境で不安でしたが、丁寧に指示やアドバイスをいただき、不安なく取り組むことができた。この経験を就職活動に活かしたい」との感想をいただきました。



## 虐待防止研修を 開催しました

赤穂精華園

八月二十三日(火)、社会福祉法人「幸Plus」は「施設長の嘉ノ海令子様を講師に迎え、園内虐待防止研修会を開催しました。いわゆるグレーゾーンである不適切な支援を考える中から、講師の現場体験を踏まえた支援員目線からの問いかけに、多くの考えるヒントをいただきました。日々の支援を振り返り、より良い支援を目指す職場作りが、虐待防止の道標と納得できる研修会となりました。



## 防犯訓練を実施しました

三木精愛園

三木警察署と連携し、九月二日(金)、不審者の侵入を想定した防犯訓練を実施しました。ダミーの刃物を持って施設内に入った不審者役の三木警察署員を、職員が刺股で制圧し、通報で駆け付けた警察官に引き渡す訓練を行い、その後、参加者全員による刺股の使い方の訓練を行いました。



八月二十六日(金)、地元警察官が不審者役となり対応訓練を実施しました。刺股の使い方や防犯の注意点などの講義もあり有意義な訓練になりました。訓練の様子はDVDにして各部署の職場内研修に活用していきます。



# 施設だより

## 第六回日本ロボットリハビリテーション・ケア研究大会開催

来る十一月十二日(土)・十三日(日)に福祉のまちづくり研究所 研究所において「ロボットを社会のパートナーにするために」をテーマに、第六回日本ロボットリハビリテーション・ケア研究大会を開催します。

詳しい内容については、ホームページをご覧ください。皆様の参加をお待ち申し上げます。



福祉のまちづくり研究所

## モニターケリング体験に参加しました！

八月十一日(木)、赤穂市大塚海岸で行われたNPO法人海っ子倶楽部主催のシヌノーケリング体験に参加しました。ボランティアの方々の協力もあり、四名の児童がシヌノーケリングを体験しました。初めて見る海の世界は児童にとっても刺激的なものとなり、心も体も充実した一日となりました。



おおぞらのいえ

## 「らんらんバス」の利用開始について

市のコミュニティバス(らんらんバス)が隣接する病院閉鎖に伴い、病院には停車しなくなり、それまで利用されていた方々が困っておられました。この度、地域住民の配慮や小野市との交渉により、八月六日から小野起生園に停車することになりました。運行開始当日には早速、利用者様が町へ出かけようとバスを利用されており、今後も利用者様の生活の足として活用が期待されます。



小野起生園

## 「障害者バレーボール Meeting 2016」を開催しました

「ボールがあれば心と体が動く」をテーマに、シッティングバレーボール・ローリングバレーボール・ふうせんバレーボール・一般バレーボール(聴覚言語、知的など)の選手やその関係者が交流を深め、健常の方たちも一緒に楽しめる障害者スポーツの啓発を目的とした、「障害者バレーボール Meeting 2016」を開催しました。神戸市で活動している九人制バレーボールチームの「富士通テックレッドフェニックス」・武庫川女子大学バレーボール部の「兵庫県立高砂高等学校バレーボール部」の参加協力をいただき、各チームのデモンストレーション、参加者全員による交流体験やゲームを行い、賑やかなイベントとなりました。体を動かすきっかけは皆様のすぐそばにあるのかもしれない。



障害者スポーツ交流館

## 第十二回「発達支援セミナー」

八月十七日(水)、第十二回発達支援セミナーを洲本市文化体育館において「気づきから理解へ、そして実践へ」をテーマにご家族や地域の方など約三〇〇名の参加をいただき開催しました。

第一部では学習障害(LD)の一つ、ディスレクシア(読字障害)の当事者である南雲明彦氏から「ボク、学習障害と生きてます」と題して自分の生い立ちや支援のあり方などについてのお話をお伺いし、多くの気づきをいただきました。

第二部では元NHK教育TV「たのしいきょうしつ」歌のお兄さんで、ダウン症のお嬢様の父親でもある新井宗平氏の心温まるお話と歌声に会場が一体となり、感動につつまれた。歌のある講演会「でした。アンケートでも、「しあわせを声にした」ながら心温まるコンサートで最高でした」などの絶賛の声が多く寄せられました。



五色精光園

露天風呂「観音の湯」で  
至福のひとときを

浜坂温泉保養荘  
〒689-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775  
(0796) 82-3645

季節の野菜カレー ￥700 (サラダ付き)

四季折々の旬な野菜をトッピングしています

moi moi CURRY HOUSE

〒673-0534 兵庫県三木市緑が丘町本町2丁目3  
TEL 0794-84-1014(カーナビ設定:0794-85-8791)

今年の夏の終わりに、東北や北海道が台風の通り道になり、岩手県や北海道で大きな水害が起こり、たくさんの方がお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

これまで北海道には台風は来ないものと思っておりましたが、やはりこれも地球温暖化の影響でしょうか。私たち一人ひとりが未来のために、普段の暮らしを考えなければならぬ時期にきているのではとあらためて感じます。

さて、次号の「青い鳥」は来年一月末発行予定です。次号もよろしくお願ひします。

表紙タイトル写真  
『有子山(321m)山頂から望む、  
実りの秋をむかえた豊岡盆地(出石町)』